

楽しく子育て！ ～笑（び）ってフェスタ 2016！～

【団体名】NPO法人 ふうせん
【担当部署】健康福祉部 福祉・児童センター
【提案型】自由テーマ
【協働の形態】補助

1. 事業の目的

子育て支援の中で大きな役割を持つのが、情報発信です。「楽しく子育て！～笑（び）ってフェスタ 2016！～」では、地域の保育園・幼稚園の情報、公民館等の子育て支援事業、ファミリーサポートセンターの紹介など、各部署の情報を集約して、地域の子育てに関わる方々が有効に活用できるように発信、発表します。

2. 実施内容

日時：平成28年12月4日（日）10：00～15：30

会場：蕨市民会館 蕨市立中央公民館

来場者数：1,500人（ステージ出演者、出展者を含む）

内容：「楽しく子育て！～笑（び）ってフェスタ2016！～」

- ・親子で楽しい ママさん、パパさんワークショップ 29団体参加
- ・託児及びプレイランド
- ・川口ママさん吹奏楽団「Swing Lily」ファミリーコンサート
- ・4つの市民団体によるステージ発表
- ・掲示、講座と模擬店の開催



親子で楽しいワークショップ



Swing Lily のファミリーコンサート



ホワイエステージ キッズチア



ホワイエステージ ママのゴスペル

3. 役割分担

団体：企画・運営全般

市：会場の提供、補助金の交付、広報



親子で3B体操

4. 事業費と主な支出内容

(1) 事業費：総額 466,605円（うち蕨市協働事業補助金 270,750円）

(2) 支出の主な内容

会場使用料、通信運搬費、人件費、報償費（講師謝礼）、消耗品費、印刷製本費、保険料

5. 協働による効果

【NPO法人ふうせん】

このフェスタを開催するまでに福祉・児童センターのおまつりなどで、3回情報を掲示したことで、フェスタの告知をしっかりとできた。福祉・児童センターのおまつりの対象が子ども中心であるのとは反対に、ママ、パパなど保護者対象の内容であることが大きな違いで、子育て支援としては、相乗効果があったと感じる。

今回は、ファミリーコンサートなど、福祉・児童センターの会場ではできないことも、取り入れて開催できたのは、とてもよかった。

【福祉・児童センター】

児童館・児童センターが現状ではできない、各部署の情報集約・発信（保育園・幼稚園情報やファミリーサポートセンターの紹介等）を協働事業として実施することにより、蕨市が厚みのある子育て支援を実行している姿をPRすることが出来た、という点において、一定の効果が得られた。

6. その他の成果・感想・今後の課題など

【NPO法人ふうせん】

今後も、情報発信面で、福祉・児童センターと協力していきたいと思う。

蕨市の広報で児童館や公民館で行われている子育て支援事業だが、ママたちと話しても、「どこで情報を得られるんですか？」と質問されることも多い。なかなか得たい情報を得られていないのが現状なので、今後も福祉・児童センターのおまつりでの掲示は継続していきたい。

また、出来れば蕨市のホームページで子育て情報に特化したものを作成すべきであると考えている。他市よりも子育て支援事業が充実しているにもかかわらず、その情報を受け取れていない、発信が十分でないというのは問題である。NPO法人ふうせんが関わる事業に関しては、ふうせんのホームページやSNSを通じて紹介もできるが、そうでない事業は、なかなか伝わらないということも、蕨市は理解すべきである。何度も蕨市にはお話をさせて頂いているが、せっかくの事業をより多くの方に参加してもらえよう努力していただきたい。また、ふうせんが協力できることは積極的に協力していこうと思う。

今回のふうせんのホームページは、このイベントに向けての広報で毎日100～200件のアクセスがあり、子育てイベントに対する関心の高さもうかがえた。今回ふうせんのホームページにアクセスしてくれた人たちの関心が薄れないように、情報発信や子育て支援事業などの充実に努めたい。

【福祉・児童センター】

協働事業を通じ、地域で活動する子育て団体や起業しているママ達などとの新たなつながりが持てた点においても、児童館・児童センターとして一定の成果があった。

当該事業は今回、2年目をもって終了するが、過去2回実施された事業を参考に、児童館や児童センターが開催している各種おまつりや通年事業の中に、情報発信などの要素を取り込んでいけるようなスタイルを構築することを、今後の課題としたい。